

# 平成26年度第7回 小高区地域協議会会議録

- 1 日 時：平成27年1月20日（火）  
午後1時30分～午後3時15分  
2 場 所：浮舟文化会館 第1研修室

・ 小高区地域協議会委員数：15人、当日出席委員：10人（欠席委員5人）

## 【出席委員名】

山澤 征、 玉川 敬、 林 勝典、 小林 友子、  
林 靖、 齋藤 幸子、 阿部 治幸、 白髭 幸雄、  
中村 眞木、 後藤 素子

|         |                |           |
|---------|----------------|-----------|
| (説明職員等) | 小高区総括参事兼地域振興課長 | 松本 実      |
|         | 小高区地域振興課主幹     | 堀川 信浩     |
|         | 同課 振興係主査       | 青田 吉彦(書記) |
|         | 市民福祉部          |           |
|         | 文化スポーツ課長       | 森本 真治     |
|         | 同課 課長補佐        | 木幡 藤夫     |
|         | 健康福祉部          |           |
|         | 社会福祉課 社会福祉係長   | 稲村 和史     |
|         | 同課 障がい福祉係長     | 佐藤 弥生     |
|         | 長寿福祉課長         | 新妻 良司     |
|         | 同課 長寿福祉係長      | 渡辺 裕      |
|         | 同課 介護予防担当係長    | 大内 和恵     |
|         | 男女共同こども課長      | 山田 祐子     |
|         | 同課 男女共同参画係長    | 佐藤 陽子     |

## 1 開 会（地域振興課長）

只今、15人の委員中10人が出席しており、過半数を超えているので、本日の会議が成立しております。

まず初めに、会長からご挨拶をお願いします。

## 2 会長あいさつ

インフルエンザが流行していますので、委員の皆様もご注意ください。今日は多数の案件がありますが、円滑な議事進行にご協力ください。

### 3 議事

#### (1) 前回会議録の確認

事務局作成のとおりで、了とする。

#### (2) 会議録署名人の指名

山澤会長の指名により、次の2名を会議録署名人としました。

・中村 眞木 委員、 林 勝典 委員

#### (3) 報告事項

南相馬市スポーツ推進計画（素案）をパブリックコメントに付すことについて【文化スポーツ課】

・説明 文化スポーツ課長補佐

・質疑

(林勝典委員) この計画に小高区内の施設整備計画は含まれているのか。

(文化スポーツ課長補佐) 本計画の4 5 ページに小高区の施設整備計画として、屋内1施設、屋外4施設の整備計画を記載しています。

(林勝典委員) 小高区の屋外運動場の整備が平成30年度とあるが、帰還する高齢者の運動施設として、帰還時期に合わせて早期整備されることを求めます。

(文化スポーツ課長補佐) 計画時期の前倒しについては、予算等も伴うことから関係課と調整させてください。

(白髭委員) 西部運動場に埋設してある除染廃棄物はどうするのか。

(文化スポーツ課長補佐) 西部運動場に埋設されている除染除去物は、中間処理施設に搬出されることとなりますが、搬出されるまでの間は、実際の線量が低いことから、そのまま施設を利用する予定です。

(林靖委員) 文化スポーツ課の回答で、平成30年度から前倒しにすると言われたが、平成28年度の避難指示解除に間に合わせるため、平成27年度中に整備を行ってほしい。

(文化スポーツ課長補佐) できるだけ前倒しで対応できるようにしますが、市内の施設整備は優先順位を持って進めていくこととなります。小高区においては、中部運動場を最優先施設としますので、ご理解をお願いいたします。

(白髭委員) 原発事故による公害である放射能汚染からの回復と、災害からの復興は別の観点で考えるべきです。

(山澤会長) 20キロメートル圏内である小高区の復旧は、震災復興とは別の観点で捉えて欲しい。

(文化スポーツ課長補佐) 分かりました。

(議長) 報告については、以上の説明で了としてよろしいか。

(各委員) 異議なし。

**南相馬市地域福祉計画（素案）をパブリックコメントに付すことについて**  
**【社会福祉課】**

- ・説明 社会福祉課社会福祉係長
- ・質疑

（阿部委員）外部ボランティア、NPOの活用について、外部ボランティアに対し、小高区内にも入ることの確約は取れているのか。

（社会福祉係長）具体的に20キロメートル圏内の小高区に入っただけのことでは無く、南相馬市内全体でボランティア活動をしていただくことについては、当然ボランティア団体と話をしていきたいと考えています。また、この計画では、外部ボランティア団体活用推進という方向性を表したものであり、実際に何か活動を行うという段階でそういう話になると思います。

（阿部委員）市内の特別養護老人ホームなどで、使用されていない部屋が大変多いという状況を聞いていますが、そのことについては、計画にはどのように入っていますか。

（社会福祉係長）今、お話いただいた介護施設等の利用については、個別計画で対応されることとなります。個別計画である、高齢者福祉計画や介護保険事業計画の中で、施設をどの様に提供していくか、利用していただくかということが記載されます。

（阿部委員）被災者の生活再建の取組への支援について、具体的には、何を行うことになるのか。

（社会福祉係長）家屋の状況などで、り災判定を受けた方については、り災の状況に応じて国の助成金を受けることができます。また、それらの制度の利用をされていない方もいらっしゃいます。また、一度、り災判定を受けていても、その後、り災程度の判定変更が行われた方も利用できますので、そういった方への制度利用の周知を行っていきます。

（阿部委員）この計画策定に係わる職員で、実際に仮設住宅に住んだ経験のある方は何人くらいいるのでしょうか。

（社会福祉係長）この計画の策定にあたっては、策定懇談会の委員から意見を頂きながら進めてきました。実際に避難されている方も計画策定委員になっていただいております。また、今、パブリックコメントということで、被災された方、災害公営住宅に入っている方、避難されている方にも、広く、この計画を見ていただき、計画の中に反映をさせていきたいと考えています。

（林勝典委員）計画の中に、希薄化が進むコミュニティとあるが、その原因の一つに個人情報保護法のもとでいろいろな情報が封鎖されていることがある。行政区長をしています。個人情報保護の弊害で、以前は流れてきた情報が流れてなくなっていることが、コミュニティの希薄化につながっていると感じているので、それへの対策をこの計画に盛り込んでほしい。

- (社会福祉係長) コミュニティの希薄化について、震災以前から、新興住宅として村落部に家を建て市街地から引っ越してきた方が隣組に入らないとか、核家族化の問題など、若い方が地域との関わりを持つということが薄れてきているという状況があるという捉え方をしています。今回、震災を受けて、他の地域から入ってくる方、もともと住んでいた方がバラバラになってしまったこともありますので、新たな地域コミュニティとして、行政区の再編などがありますが、地域の皆さんの声を聴きながら、その地域にはどのようなコミュニティが望ましいというのかということを経験の皆さんと模索しながら、その地域にあった地域コミュニティというものを作っていければという想いを持って、この計画を考えてきました。
- (小林委員) 特例宿泊で小高に入ってみて、街路灯が少なく、不安を感じています。人にやさしいまちづくりの観点で、街路灯の充実をお願いしたい。また、防犯灯の設置間隔の短縮をお願いします。
- (社会福祉係長) 人にやさしいまちづくりの推進として、計画の中にも位置づけられるべきものと思います。また、今、お話しいただいた内容については、即効性が必要な事なので、担当課の生活環境課につないで、ご要望に応えられるようにしていきたいと思います。
- (小林委員) 照明のLED化で環境にやさしいまちづくりを図ることも提案したい。
- (社会福祉係長) 分かりました。
- (林靖委員) 希薄化が進むコミュニティというところで、災害公営住宅の建設により新たなコミュニティの創出とありますが、テレビ等でも報道されている、孤独死の問題についてどのように考えていますか。
- (社会福祉係長) 災害公営住宅での高齢者見守りについては重要事項として、関係各課と協力して進めていきたい。
- (議長) 報告については、以上の説明で了としてよろしいか。
- (各委員) 異議なし。

**南相馬市第4期障がい者計画・障がい福祉計画(素案)をパブリックコメントに付すことについて【社会福祉課】**

- ・説明 社会福祉課障がい福祉係長
  - ・質疑 委員からの質疑なし。
- (議長) 報告については、以上の説明で了としてよろしいか。
- (各委員) 異議なし。

**南相馬市高齢者総合計画(素案)をパブリックコメントに付すことについて【長寿福祉課】**

- ・説明 長寿福祉課長寿福祉係長
  - ・質疑 委員からの質疑なし。
- (議長) 報告については、以上の説明で了としてよろしいか。

(各委員)異議なし。

**第2次南相馬市男女共同参画計画(素案)をパブリックコメントに付すことについて【男女共同こども課】**

・説明 男女共同子ども課男女共同参画係長

・質疑 委員からの質疑なし。

(議長)報告については、以上の説明で了としてよろしいか。

(各委員)異議なし。

(10分間休憩)

(本庁説明職員 退席)

**(4)協議事項**

**小高区自治振興基金の取り崩しについて**

・説明 小高区地域振興課振興係 担当

・質疑

(阿部委員)特産品コンテスト事業の予算を、既に小高区の特産品化に向けて実施しているお蚕プロジェクトへの支援に活用してはどうか。

(後藤委員)小高の特産品までは行かなくとも、小高の手仕事コンテストとして実施するのはどうか。

(林勝典委員)コンテストで価値が付くものでないと。

(林靖委員)小高区のこれからの発展が見込めるものであれば良いが、個人単位で行っているようなものに補助するのは問題がある。一度事業を取りやめたこともあるので、これから地域協議会の中でじっくりと考えて、必要であるというものを委員で協議して提案してはどうか。

(議長)協議については、事務局提案を了としてよろしいか。

(各委員)異議なし。

**(5)その他**

**その他**

(議長)その他、委員からありますか。

(小林委員)小高川堤防に植えてある桜並木で、てんぐ巢病に罹っている桜の木を多く見かける。桜並木の手入れについて、市ではどのように取り組むのか。

(地域振興課長)桜並木の手入れについては、平成26年度から28年度の3か年計画で取り組んでおり、26年度については、26年11月に発注して実施している。

(林靖委員)専門業者以外に発注すると、桜の樹木の状態を見ないで切ってしまうので、樹木医など専門家の意見を聴いて行う必要がある。

(地域振興課長)造園業者に発注されています。なお、ご提案として、担当課に伝えます。

**次回協議会の開催日程(案)について**

(事務局)次回は、2月20日前後として、日程が決まり次第お知らせいたします。

**6 閉 会** (終了 午後3時15分)

以上のとおり相違ありません。

会 長 山 澤 征

会議録署名人 中 村 眞 木

会議録署名人 林 勝 典